

常任委員会の審査から

6月7日に総務水道と文教福祉、6月8日に建設生活の議案審議が行われました。

委員会での主な審査内容を各常任委員長が要約しています。

文教福祉

学校設置条例の一部を改正する条例

吉川市美南地区内に平成25年4月1日に開校予定の小学校を設置するためのもので委員会での主な審査内容は、今回、校名の公募に当たり、教育委員会において、「美しい南と書いて「みなみ」と読ませることに懸念はなかったのかの問いに、4月28日の教育委員会において、「美南」の読み方は、地域の地名であること、アンケートで多かった校名「美南」で良いということ、地名や人名の場合の漢字の読みはどう読んでも良く、「美南」を「みなみ」と読んでも許される範囲であることなどにより、「美しい南」を「みなみ」と読ませるとの意見であった。また、これからの子どもた

ちが「駅南側」と書く場合、通常は漢字一文字であるが美南（みなみ）という地名があるのは、教育現場で混乱するのではないかの問いに、「美しい南」を「みなみ」と読むことについては、地名と同様に周知させる。方角を表す「南」と違うことについて、教育現場で十分指導していく等の答弁。

賛成全員で可決

工事請負契約の締結

美南小学校は地区公民館施設が複合化されているが、吉川小と比較して大きなまど何か違いはあるのか。ま



いよいよ建設が始まった美南小学校（完成予想図）

た、普通教室24学級で計画されているが、スタート時点ではどれ位の児童数なのかの問いに、施設的には吉川小と同様で、地区公民館を設け学童保育が3教室分ある。スタート時点は18クラス580人を予定している。ピーク時の児童数は平成30年の884名25クラス見込まれている。吉川小との違いは何回か説明しているが、環境に配慮したエコスクール化を図っている。また、吉川小と同様、一般の人がいつでも利用できる施設であるため、学校との区分けをはっきりさせ、入口には受付を設け、人の出入りがわかるようになっていている等の答弁。

賛成全員で可決

一般会計補正予算

教育委員会所管分では、市全体での節電対策に対応するため、中学校女子トイレ、多目的トイレ、教職員用トイレに消音機を設置する。東中に43個、南中に38個、中央中に40個設置する。また冷房温度を28度に設定するため、ブラインドにより遮光し、冷房効果を高めるよう、中央公



吉川駅前保育所建設予定地

民館の工芸室のブラインドを修理するもの等。健康福祉部所管分では、新たに保育所が2園整備されるもので、一つは駅南地区に木造2階建てで、延べ床面積が416㎡である。当市から補助金として2千621万円となっている。安心子ども基金を活用することで市の負担は大きく軽減されるとのこと。また、駅前保育所は鉄道が近いが振動の影響はいかがかの問いに、事前に説明も行っており、総合的にその影響も考慮して建築されるものと考えているとのこと。延長保育が午後8時までとなり、立地条件からその必要性はかなり高いものと考えている等の答弁。

賛成全員で可決